被保険者氏名	
① 申請期間 (療養のために休んだ期間)	令和 単 月 日 から 令和 単 月 日 まで
② 被保険者の仕事の内容 (週間後の申請の場合は、週間前の仕事	の内容)
③ 傷病名	審審担当者を入欄(はページ)に記入されている価値による申請である場合は、左記に Dを入れてください。 別偏網による申請を行う場合は、別途モの偏側に対する修養担当者の証明を受けてください。
④ 発病・負傷年月日	1.平成 2.令和 4 月 日
⑤-1 傷病の原因	1. 仕事中以外(業務外)での傷病 2. 仕事中(業務上)での傷病 3. 過勤途中での傷病 3. 過勤途中での傷病
⑤ − 2 労働災害、通動災害の認定を受けて	1. はい 2. 請求中(
⑥ 傷病の原因は第三者の行為(交通 ケンカ等)によるものですか。	# 放や 1. はい
① - 1 中間期間(療養のために休んだ期間)! ① けましたか。	2.000
報	1. はい
② - 1 障害年金、障害手当金 今回偏病手当金を中間するものと同 「障害厚生年金」または「障害手当金」 いますか。(同一の偏病で障害年金等 いる場合は、偏病手当金の原を調要し	の偏倒で 現象化で
② - 2 老齢年金等について ※選集中による建築保険資格の長夫債の原 病所与協会申請する場合に記入びさる 者態または遺職を申請する場合と ていますか。(公的年金を受給している 須手)協会の解析開発します)	MC ついて、
② 無手胎金の額を調整します) 年 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	基礎年金
③ 今回の偏病手指金を申請する期間にお 労 別帰病により、労災保険から体業補信 要給していますか。	

「事業主記入用」は3ページ目に続きます。

6 0 1 2 1 1 0 1



(2/4)

2ページ目 被保険者記入用



②被保険者の仕事の内容 具体的な仕事内容をご記入ください (例「経理担当事務」「自動車組立」等) 2回目以降の申請や退職後の申請でも必ず記入し てください

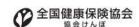
- ✓ 記入漏れが多い
 - ③傷病名 ☑は必ず記入してください
- 記入漏れが多い
 - ⑤-1傷病の原因

1~3の該当する数字を記入してください

※傷病の原因が「2.仕事中(業務上)での傷病」「3.通勤 途中での傷病」の場合は、労災・通勤災害に該当す る可能性がありますので、傷病手当金の申請よりも前 に労働基準監督署へご相談ください。 労務に服することができなかった期間(申請期間)の勤務状況および賃金支払い状況等をご記入ください。

#8		者氏					I				I			17.												I				I	J
#11.77m-1.11	0.0000			****																ださい											-
勒務状	K 2:	-20		E(W)(7)	250	関した		ISERC.	11 年前	ifu C	1		2	3	4				7	8	9	10	(11)	12	ĵ	i i	143	15:			
物和			4	L		╛	月	ı			16		17	18	19		-		22	23	24	25	26	27			29	30	31		
		······	 1		т	_		-			1		2	3	4	5	(6		7	8	9	10	11	12	1	3	14	15			
令和			=	L		╝	Ħ	ı			16		17	18	19				22	23	24	25	26	27				1454	31		
******		Т	1		т	\neg		•	*****		1	,	2	3	4	5	6		7	8	9	10	ii:	12	1	3	14	15			
物和			=				Ħ	ı			16		17)	18	19	20	2	i)	22	23	24	25	26	27	2	8	29	30	31.		
2~-3																					場合は	、支給し	た日と	金額を	ご記	入くだ	さい。				
※有船が	- No si	6の資金	5	等の有	無に数	2	7	BUTL	0	1	7	曲-姓	を手作	(F). (S	事·住部 5	7	Г	C LINE	2		2	8			3	0	0	0	0	0	1
*	和	٠ <u> </u> .	_	11	_	-	_	n	Ľ	'	_	B	**	Ľ] 3	+	L		-	B		۰	В		2	U		1 0	, v		円
0 +	n L			tt.	L			я	L			8	b6	L	L	=	L			п	<u></u>		в	Ш		<u></u>		<u></u>	<u></u>	<u>L</u>	B
Ø	* [15		L]	н		L		В	ψ6		L] #				я			В] ,
3 +	*a [#]	н				8	<i>t</i> r6		L] #				n			в								B
(A)	* [Ι		#				п				В	<i>\$</i> 6		I] #		I		用			В] =
5	*a [Ι		4]	я				В	<i>t</i> 16		L] #				月			B								l p
6	fi [I		#]	я		I		В	tr6		L] #		I		月			В] ,
0 8	*a [Ι		#]	月				В	tr6] #				月			В								_{P3}
8 +	* [4]	я				8	фò		L] =		I		п			в								l e
9	* [at .]	м				8	tr6		L] "				n			В] _{F3}
(9)	* [#]	п		Γ		В	ψ6] =		Ī		用			в] =
上記の	とおり	0相違	ない	ことを	証明	しま	す。															Γ	Т	٦	Γ	Т					ĺ
事業所	所在	地																			勃	ı L		_ #	L	_	\Box	В	Щ	Щ	В
事業所	名称																			•											
事業主	氏名																														
電話機																															

「療養担当者記入用」は4ページ目に続きます。



6 0 1 3 1 1 0 1

(3/4)

3ページ目事業主記入用



勤務状況の「年月」は申請期間中に出勤がなくても 必ず記入してください

▽ 記入漏れが多い

申請期間のうち、出勤した日のみ〇を記入してください。

有給や公休の表示は不要です。

☆申請期間の初日(待期の初日)が早退の場合に限 り、〇ではなく「早」と表示してください。

記入漏れが多い

事業主証明日は申請期間以降の日付を記入。未記入や未来日は×。

報酬欄の記入方法1

【ケース1】 申請期間中に給与の支給がない場合 例:申請期間:4/1~4/30

勤務状況 Zベージの申請期間のうち出動した日付を【O	で置んでください。「年」「月」については出動の有無に関わらずご記入ください。
nt 06 = 04 A	1 2 3 4 5 6 記入不要11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 記入不要26 27 28 29 30 31
金和 二 年 二 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
÷ю Д # Д Я	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16) (17) (18) (19) (20) (21) (22) (23) (24) (25) (26) (27) (28) (29) (30) (31)
	】で囲んだ日以外の日)に対して、報酬等(※)を支給した日がある場合は、支給した日と金額をご記入ください。 多予当は妻子当・住宅于当等)、資事・住居等現物支給しているもの等
例 6和 0 5 年 0 2 月	0 1 56 0 5 4 0 2 7 2 8 8 8
① 令和 二 年 月	1
金 金	B #6 # B B

ポイント!

申請期間中に給与の支給がない場合は報酬欄は空欄

【ケース2】 申請期間中に出勤があり出勤分の給与が支給される場合 例:4/15~4/19は出勤した場合(申請期間:4/1~4/30)



ポイント!

報酬欄は出勤以外で給与の支給があった 場合に記入してください。

出勤日以外で給与がない場合、報酬欄は 空欄にしてください。

報酬欄の記入方法2

【ケース3】 申請期間中に有給と公休日がある場合 例:4/5有給·4/6~4/7公休·4/8~4/10が有給(申請期間:4/1~4/30)



【ケース4】 申請期間中に飛び飛びで有給がある場合 例:4/1⋅4/5⋅4/10が有給(申請期間:4/1~4/30)

州和	06.)4	я		(1) (16)	(2) (17)	18	19	5 20	6 21	Z	入	亦	要	26	12	13 28	14 29	(15) (30)	(31)
令和				Я		(1) (16)	(2)	18	19	5 20	6 21	7 22	8 23	9 24	10 25	11) 26	12	13 28	14 29	15 30	(31)
物和				Я		16	17	3	4	20	6	7	8	9	10 25	11 26	12	13 28	14 29	15 30	31)
2~-==2mil	自動用機のうち	川湖	オいかし	H(FE	(Olza	EA. FEDIN		744	177						345	0.550			CONTRACTOR OF		(50)
	申請期間のうち 場合の資金、出版 0 5			「支給して			別の日) ([対し	て、報酬	(班)	を支給	した日	がある		345	0.550			CONTRACTOR OF	-	0 0
※有給休暇の			無に関わら	「支給して			人外の日 住宅手言) ([対し	て、報酬事・住信等	(班)	を支給	した日	がある		支給し	0.550		262<	ださい。	-	00
※有給休暇の			無に関わら	「支給して			人外の日 住宅手章 から 日) ([対し	て、報酬事・住信等	(班)	を支給	した日	がある		支給し	0.550		262<	ださい。	-	00

ポイント!

期間が連続していない有給の場合は、一行ごとに期間と金額を記入してください。

★誤った記入例で申請があった場合、本来給 与の支給がない期間についても傷病手当 金が減額されてしまいます。

報酬欄の記入方法3

【ケース5】 申請期間中に1ヶ月満額の手当の支給がある場合 例:4/1~4/30に通勤手当が3,000円支給された場合(月末締め)

	ماحا	勝期間の	うち出 ()	助した日	付を【C	で置ん	いでくださ (1)	(2)	「月」に:	(4)	(5)	22.2	EC.	473	ださい。	要	(1)	(12)	(13)	(16)	(15)		
令和	06	#	UIZ	1			16	(17)	18	19	20	21	FL	13.	21	4	26	27	28	29	30	(31)	
······································		# [],			16	17	18	19	5 20	6	7 22	8 23	24	10 25	11 26	12 27	13 28	14 29	15 30	31	
***		<u>.</u> [T	٦,		******	10	(2)	3	19	5 20	6	7	8 23	9 24	10 25	26	12	13	14 29	15	(31)	
2ページの1	申請期間のう	古川新		an in		MARCO A	CAP STEEL A SE																
	場合の資金、対							-住宅手	1等)。食	事・住信					場合は、		た日とり	金額をご	282	ださい	To	T _a T	
※有給休暇の 倒 令和	0 5								1等)。食						2	支給し 8	た日とり	金額をご	3 (0 0	0	0	0]
例	o 5 0 6							·住宅手: から	0	事・住信					2		[会額をご	3 (0 0	0	0 0	o)

ポイント!

申請期間中に1ヶ月満額の手当の支給があった場合は、賃金の締めごとで満額の手当を記入してください。